

「家がいいね」 第63号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2009. 8. 11

ディア・ドクター（親愛なる医師）ふたり



「ディア・ドクター」は、進富座で上映している映画です。「おくりびと」と同様、忘れられない印象が残ります。ニセ医者者を隠しているが、「一緒にウソをついてください」と独居の女性に頼まれて真剣に向き合い、信頼に応えたあげく診療所を飛び出て失踪になります。「俺、ニセモンや」と研修医に口に出す事が出来た場面でも、言葉と表情が豊かに絡みあい、白か黒かで分けられない現実を描き出しています。映画は監督の作品であることを強く感じさせられました。若い女性ですが西川美和監督の力量と、それに応える俳優陣の演技は見事です。この上映中にぜひご覧下さい。（写真は映画パンフレットから引用しました）



もう一人のドクターは小児科医の細谷亮太さんです。7月18日の講演は心に残ります。50年の治療の進歩で、子供も妊婦も命を長らえるようになりました。「助かって当たり前」の風潮の中で、産科医と小児科医は疲れ、一方で失う立場の子供や家族には、細やかなサポートが望まれます。



世代を超えてつながる「いのち」を考えるならば、医療はもっと優しく丁寧でなければならぬと、聴衆の皆さんから沢山の感想が寄せられています。みえ生と死を考える市民の会に、親愛なる医師が与えてくださった影響は必ず形になるでしょう。

「終わりよければ」いせの会 体験講座

8月23日（日） 13時半～16時半 無料

観光文化会館4階 大会議室 シンポジウム

「皆で書いてみよう 私のエンディングノート」

基調講演 野原すみれさん

「避けては通れぬ介護のこと」も含めてお話ししましょう！

頑張らない介護を提唱され、

沢山の分かりやすい著書もあり

ます。最初の1時間、まずは野原さんの講演を聴かれたらいかがでしょうか。参加は無料です。

（座席の確保のために事前申込を当院まで）



新型インフルエンザが身近で流行っています

辛い、症状が軽く済むものが大半です。風邪症状と厳密に区別は出来ません。そのような時は、仕事や遊びなど無理をしないで、休みを取る事が大事です。隔離とは言わないまでも、周囲へ拡げる事を予防します。小さなエチケットを考えて！

9月の臨時休業です

9月19日（土）臨時 休院

9月20日（日）定期 休院

9月21日（月）祝日 休院

9月22日（火）祝日 休院

9月23日（水）祝日 休院

9月24日（木）振り替え 開院

長い休みになります。在宅患者さんへの対応は、この間も実施しますので、お申し出ください。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御園町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105
mail homecare@kr.tcp-ip.or.jp
<http://www.tcp-ip.or.jp/~takuro>